# 『ルミナコイド研究』投稿規定

（令和6年11月30日改訂）

和文名；ルミナコイド研究（日本食物繊維学会誌）

英文名；Luminacoids Research (J. Jpn. Assoc. Dietary Fiber Res.)

1．本誌にはルミナコイド（食物繊維をはじめとする難消化吸収性成分）に関する総説，総合論文，ミニレビュー，特別寄稿，報文，研究ノート，論壇，資料，ルミナコイド素材紹介，文献紹介などを掲載する。投稿者は本学会会員に限る。

**総　　説**　ある主題に関し，研究・調査論文を総括，解説したもの。

**総合論文**　著者による複数の原著論文を一つの論文にまとめ，新たな解説を加えたもの。

**ミニレビュー**　ある主題に関する複数の論文を一つの論文にまとめて解説したもの。

**特別寄稿**　研究ならびに研究成果の応用に役立つ情報を分析，解説したもの。

**報　　文**　研究・調査に関する論文で，独創的な内容あるいは新しい事実を含むもの。

**研究ノート**　限られた範囲内の研究・調査で，報文としてはまとまらないが報告に値するもの。

**論　　壇**　ルミナコイドに関する提言，情報紹介，技術考案など。

**資　　料**　研究・調査あるいは業務上の成果で記録にとどめる価値のあるもの。また，ルミナコイドに関し刊行された調査・統計資料で，解説・紹介に値するもの。

**ルミナコイド素材紹介**　賛助会員による会社案内，新食品素材，新しい試みなどの紹介。

**文献紹介**　海外の新しい研究・調査論文や資料等で紹介に値するもの。

2．報文および研究ノートは未掲載のものに限る。

3．本誌に掲載される総説，報文，研究ノート，資料等は，インターネット上等に公開される。

4．掲載された論文の著作権（複製権、公衆送信権、翻訳権を含む）は、一般社団法人日本食物繊維学会に属する。

5．ヒトを対象にした論文は，世界医師会総会（World Medical Association (WMA) General Assembly）にて承認されたヘルシンキ宣言（1964年承認，2013年修正）の精神に則るとともに，「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号，令和3年6月30日施行）に従って行わなければならない。これに該当する投稿論文中では倫理審査委員会等で承認された旨を明記しなければならない。また，動物を用いた研究は，「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（平成25年8月30日環境省告示第84号，平成25年9月1日から適用）等を遵守して行われた研究でなければならない。これに該当する投稿論文中では動物実験倫理審査委員会等で承認されたか，または適切な動物実験倫理規定等に則って行われた旨を明記しなければならない。なお，これら審査委員会における承認番号または承認日が明らかな場合には明記すること。

6．報文その他の掲載順は原則として受理順によるが，その採否ならびに順序は編集委員会の判定による。また編集委員会は原稿中の字句について加除修正を行うことがある。

7．（初期審査で）掲載否以外の投稿論文について掲載となった時には，英文抄録の校閲料の一部として，5,000円を申し受ける（振込み先;郵便振替　口座番号;00170-7-504828　加入者名;一般社団法人日本食物繊維学会）。受賞および依頼総説についてはこの限りではない。

8．原稿の長さ（図，表，写真等を含めた刷上がり頁数）は，総説6～10頁，報文4～8頁，研究ノート4頁以内，論壇2～6頁，資料2～6頁，ルミナコイド素材紹介2～4頁，文献紹介1頁とする（刷上がり1頁は400字詰原稿用紙約3.6枚に相当する。図，表，写真等はおおまか各1枚が同原稿用紙1枚分に相当する）。この頁数を超える場合は超過分に要する実費を申し受ける。

9．学会誌発行の迅速化のために，投稿はOn-line（http://jdf.umin.ne.jp/）による電子投稿を原則とする。投稿者は投稿原稿に掲載可の判定が出た後，最終原稿をOn-lineで速やかに提出する。送られた原稿に不備のあるもの，手書きの原稿，トレースが必要な図など別に原稿を起こすような場合，カラー印刷，写真などのように特別な印刷が必要な場合には印刷補助費として別途実費を申し受ける。



Presented by Medical*Online

10. 投稿原稿の作成要領は次の通りとする。
    1）総説，報文，研究ノートは 200 ～ 250 語の英文抄録を付け，その後に 5 個程度のキーワードを付ける。
11. 別刷（PDF 版）は責任著者に進呈する。別刷（印刷版）は依頼総説に限り 30 部を贈呈し、それ以上は著者負担とする。ただし、印刷版の別刷料は細則の附則 7 のとおりである。別刷の所要部数は原稿頭初に朱書する。別刷の送料は別途申し受ける。
12. 一般社団法人日本食物繊維学会編集委員会事務局は下記のとおりである。

〒 110-0015　東京都台東区東上野 1-6-10 ART ビル 4F
メディア・プロモーション・サービス株式会社　内
日本食物繊維学会編集委員会事務局
（e-mail address：editorial.office@luminacoids.jp）

（附則）
本規程は令和 6 年 11 月 30 日より施行する。



Presented by Medical*Online

# 『ルミナコイド研究』投稿規定の細則

（令和7年10月18日改訂）

1．原稿は，Microsoft Word等を用いてA4サイズで作成する。35字×23行程度，余白25mmにして左側に通し行番号を入れ，下部にページ番号を付す。

2．原稿は，表紙，英文抄録とその日本語訳，本文，文献，表，図（または写真）の説明，図（または写真）の順に配列する。

1）表紙の作成，本文の体裁等は本細則に準じる。

2）原則，本文をMicrosoft Word，表をMicrosoft Excel，図をMicrosoft PowerPoint等で作成する。最終的にPDFの1ファイルにまとめたものを投稿する。画像については高解像度（印刷サイズで画像300 dpi以上，線画600 dpi以上，上記のコンビネーション600 dpi以上）のJPEGファイルで提出する。

3．表題，著者名，所属機関名を和文と英文で記載する。責任著者は責任著者であることをアスタリスク（＊）で明記し，連絡先（電話，ファックス，メールアドレス）を記載する。他の共同著者については，氏名にアラビア数字を上付にし，所属機関名と一致させる。原稿の枚数，図表の数を記す。投稿論文の研究について，当該論文の公表により利益を受ける可能性のある場合，その団体との利益相反（conflict of interest）の有無を明記する。

4．表題は簡潔にして内容をよく表すように付ける。「－－－に関する研究（Ⅲ），－－－について」などのように主題と副題に分けることはできるだけ避け，その報文内容を端的に表現する表題にする。もし，「－－－に関する栄養学的研究」というような表題を付ける場合は欄外で取り扱うことにする。また，表題を付けるにあたってはキーワードを考慮すること。

5．本文の書き方

1）投稿論文は原則として［英文抄録］，英文抄録の日本語訳，［序］，実験方法（あるいは実験材料，調査方法など），実験結果，考察，要約，［謝辞］，文献の区別を設けて作成する。ただし，［ ］を付したものについては，出来上がり雑誌において見出しを付けない。また，見出しは行の中央に書き，前行は1行開ける。研究ノートはこれに従わなくてもよい。

2）文章は，大見出し1．2．3．・・・・，中見出し1）2）3）・・・，小見出し（1）（2）（3）・・・などの記号を用いて明瞭に区分する。

3）論文は原則として常用漢字，新仮名づかいとする。

4）普通に用いられている外国語の術語，物質名などはカタカナにする（例：paper chromatography →ペーパークロマトグラフィー）。カタカナにすることによって意味が不明になる恐れのあるものについてはこの限りではない。

5）文章中の元素名，化合物名および化合物の集合体としての物質名は原則として文部省「学術用語集化学編」の和名で書く。例えば，ケイ素，スズ，ヨウ素，タンパク質，デンプン，ショ糖などを用いる。ただし，アミノ酸のうちリシン，トレオニンは一般的に用いられているリジン，スレオニンを用いる。

6）数字は原則として算用数字とする（例：表1，図2，3 g，4 cm，5時間など）。

7）句読点は，「，」と「。」を用いる。「」（），。・などは全角を使用し，改行する場合は必ず改行を入力し，新しい行のはじめは全角1文字空ける。数字，欧文，単位記号（cm，g，m）は半角を用いる。

8）本文中の引用文献番号は右肩付けとし，引用順に番号を付ける（例：印南ら[2,3]，・・・と報告されている[4－7]）。引用文献の記載は下記の例に従い，雑誌名の省略は日本化学総覧およびChemical Abstractsによる。著者が連名の場合は省略せず，氏名とも連記する（欧文の場合は姓を先にし，名は頭文字のみとする）。



Presented by Medical*Online

例（和文誌）

1）戸山太郎, 長崎次郎（1997）ヒトにおける低分子化アルギン酸の血糖上昇ならびにインスリン分泌抑制効果. 日本食物繊維学会誌 1: 13-18.

例（欧文誌）

2）Burkitt DP, Walker AR, Painter NS（1989）Dietary fiber and disease. J Nutr 49: 352-357.

例（和文書籍）

3）東大一郎（2001）食物繊維の摂取量：食物繊維定量法，第 2 班（赤門三郎編）第 1 巻, p.370-380. 本郷出版, 東京.

4）長崎次郎（2001）食物繊維, p.125-128. 繊維出版, 京都.

例（欧文書籍）

5）Trowel HC（1960）Nonnutritive Diseases in Africa. p.18-30, Edward Arnold, London.

6）Toyama T, Hongo T（1993）Disease patterns in Japanese and change in dietary fiber. In: Handbook of Dietary Fiber in Human Nutrition 2nd edition (Spiller GA ed.), Vol. 2, p.497-450, CRC Press, Inc. New York.

6．図および表

1）図および表は，別紙に図 1 あるいは表 1 などとして作成し，本文中の欄外に挿入箇所を明示する。

2）特に必要でない限り，同一データを表と図で重複させない。

3）表の場合は表の上側に，図の場合は別紙にまとめて表題を付し，また本文と併読しなくても理解できる程度に実験条件などを簡単に付記する。

4）図のトレースについては，その希望の有無を表紙に付記する。ただし，著者がトレースを希望しない場合でも，編集委員会が体裁上不適当と認めたものについては編集委員会の責任においてトレースし，実費を請求する。複雑な構造式もこれに準ずる。

5）著者がトレースする場合, そのまま写真製版できるものでなければならない。図のサイズはハガキ（10.5 × 15 cm）以上のものが取り扱い上好都合である。なお, トレース原稿の四隅には, 3 cm 以上の余白をとっておくこと。また，トレース原稿の裏面または余白に鉛筆で図番号，著者名などを明記し，厚紙に挟んで送付する。投稿論文の本体にはそれらのコピーを付ける。

写真は光沢印画紙を用い，文字を入れる場合は印刷文字にする。

6）記号，略号は Chemical Abstracts に準じる。また，生化学用語の略号は原則として，Abbreviations and symbols for chemical names of special interest in Biological and Chemistry of the IUPAC-IUB Confined Commission on Biological Nomenclature [J Biol Chem 241: 527 (1966)] に従い，また酵素名は IUB の勧告に従って，本文あるいは英文抄録の最初に出てきたときに［　］内に EC 番号を記載する。

7．英文抄録

1）英文抄録は要約あるいは結語を直訳するのではなく，本文の内容を概ね理解できるように，平易な英文で簡潔に書き（200 ～ 250 words），改行しない。英語の keywords（5 個まで）を付ける。また，英文の日本語訳を付ける。

2）英文表題も「Study on--- 」とせず，key word を考え，簡潔で内容を表すものにする。

3）表題の単語については名詞，形容詞の頭文字は大文字にする。

4）抄録の本文は必ず英文でタイプし，1 行 75 characters 程度とする。

5）図や表の見出しを英語で書く場合，簡潔な実験内容を表すものにする。

6）図や表の説明文を英語で書く場合，英文抄録との関係を考慮し，図や表の英文で実験内容がおおよそ理解できるように，簡潔に記述する。



Presented by Medical*Online

付　則

1．原稿，修正稿および最終稿は，編集委員長の指定した方法で提出する。
2．編集事務局は著者から原稿を受け取った時，受付日を付して受領証を送付する。
3．著者は提出論文の訂正や修正を求められた場合，編集委員会の意見に応じて訂正または修正し，その部分を新原稿に明示する。また，訂正・修正等に対する回答について別紙にまとめる。応じられない点等はそれに対する明確な意見を付し，修正原稿とともに提出する。
4．編集事務局が上記に該当する論文を著者に発送後，特殊な事情なく著者からの返送を受け取るまでの期間が2ヶ月を超えた場合，また著者から返送された原稿内容がはじめの原稿に比べて著しく変更された場合，返送原稿の受け取り日をもって新しい受け取り日とし，再投稿扱いとする。
5．提出論文が正規の手続きを経た後，編集委員会において正式に受理された時，編集委員会は掲載通知書を著者（責任連絡者）宛送付する。
6．初校は原則として著者校正とする。校正に際してミスプリント以外の訂正・変更は許されない。
7．別刷料金は以下のとおりである（平成16年4月）。

（円）

| 頁数 | 100部 | 200部 | 300部 |
|---|---|---|---|
| 6頁以下 | 15,000 | 20,000 | 25,000 |
| 7～8 | 16,000 | 22,000 | 28,000 |
| 9～10 | 17,000 | 24,000 | 31,000 |
| 11～12 | 18,000 | 26,000 | 34,000 |

13頁以上については1頁につき相当分を申し受ける。



Presented by Medical*Online

# 表　紙　見　本

論文の種別 …… 種別：

和文タイトル …… ラットにおける水溶性食物繊維アルギン酸ナトリウムの
コレステロール代謝に及ぼす影響

日本語著者名 …… 戸山太郎[1,*]，千葉さくら[2]

日本語所属機関名 …… [1]国立研究開発法人医薬基盤·健康·栄養研究所　国立健康·栄養研究所

日本語所属機関所在地 …… 〒162-8636　東京都新宿区戸山1-23-1
[2]千葉大学大学院園芸学研究科
〒271-8510　千葉県松戸市松戸648

英文タイトル …… Effect of Water Soluble Dietary Fiber Sodium Alginate on
Cholesterol Metabolism in Rats

英文著者名 …… Taro TOYAMA[1] and Sakura CHIBA[2]

英文所属機関と所在地 …… [1]Division of Food Function and Labeling Program,
National Institute of Health and Nutrition
1-23-1 Toyama, Shinjuku-ku, Tokyo, 162-8636 Japan
[2]Laboratory of Food and Nutrition, Graduate School of
Horticulture, Chiba University
648 Matsudo, Matsudo city, Chiba 271-8510, Japan

責任著者 …… *戸山太郎（会員番号：　　）

論文構成 …… ［本文］　15枚（表紙，英文要旨を各1枚含む）
［図］　3枚（トレース希望）
［表］　5枚

トレース希望の有無 ……

別刷り希望数 …… ［別刷り希望枚数］100部

著者校正送付先 …… ［著者校正送付先］
戸山太郎
〒162-8636　東京都新宿区戸山1-23-1
国立研究開発法人医薬基盤·健康·栄養研究所　国立健康·栄養研究所
Tel　03-3203-8063
Fax　03-3205-6549
E-mail：……@……



Presented by Medical*Online